

農業委員募集状況(中間公表)

令和7年2月18日時点

団体による推薦

受付	被推薦者(推薦を受ける者)										推薦者						
	氏名	年齢(歳)	性別	職業	経歴	農業経営の状況			認定農業者等認定の有無	抱負	組織の名称	代表者氏名	法人・団体の目的	構成員の数(人)	構成委員の資格	農地利用推進委員への推薦・応募の有無	推薦理由
						主な作物	経営面積(a)	農業従事日数(日/年)									
1	ナカイ サダヨシ 中井 定吉	78	男	農業	平成21年3月31日 NTT西日本退社 平成30年9月23日～現在 交野市星田駅北土地区画整理組合理事 令和2年3月21日～現在 JA北河内同志支部支部長 令和4年9月16日～現在 交野市農業委員会委員	水稻 多品目野菜 筍	52	300	無	・現農業委員として活動しており、都市農家としての農業に精通しておりますし、自ら体験型農園として長く開園しており、近隣の住民と交流して精力的に地域農業の振興に貢献できると考える。 ・高齢化や後継者不足等の問題に関してこれまでの経緯や農業情報を活かして担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消を含め、交野市地域計画に貢献したい。	北河内農業協同組合東部支部長	池埜 修	地区の農業の推進 組合員相互の親睦及び都市農業の発展	200	星田地区に在住し農業を営む者	無	・現農業委員として、地域の農業者の信頼を得て活動されている。 ・農地に関する知識が豊富であり、耕作放棄地の発生防止・解消等、農業委員会業務に精通している。
2	ヤテラ トシユキ 矢寺 敬幸	78	男	農業	平成15年4月 奥野製菓工業株式会社 製品開発 退社 平成15年10月～現在 農業に従事 平成19年9月～現在 交野市農業委員会委員 現在 会長代理 平成24年4月～平成26年3月迄 官田タデ水利組合 組合長 平成25年4月～現在 交野市農業生産連合会 会員 現在会長 平成25年9月～現在 大阪版認定農業者に認定 平成30年4月～平成31年3月迄 北河内農業協同組合 私部支部長 兼 交野ブロック支部長会会長 平成31年4月～現在 交野市農産物出荷者協議会 副会長 現在会長	水稻 野菜	36	250	有	農業委員に就任して17年経過した。就任当時は大きな開発はなく、宅地開発で不耕作地が農転の対象にされていた。また、農家が相続する時代になって税金や農業相続に何らかの都合により、売却や休耕、耕作放棄地となる農地が見られた。これらの農地は適正に利用、管理するよう進めた。 また大規模な開発が発生し、農地は減少していった。 現在は農業者が高齢となり、次世代への移行時期になってきたように思われる。農地が地場産農産物の提供、緑地、環境保全の主体であることを考えて、残っている農地を集約し、良好な状態で適正に利用されるように農家の後継者や次世代の農業者への指導に取り組み、農地と特産物も生産できる農業を守っていききたい。	北河内農業協同組合私部支部長	梶 洋嗣	地区の農業の推進 組合員相互の親睦及び都市農業の発展	244	私部地区に在住し農業を営む者	無	現農業委員として地域の農業や農家情報に精通されており、これまでの経歴や農業経験等から、地区の農業者の信頼も厚く農業関係の活動のみならず、地区の種々の役員も歴任され地域住民の信頼も厚い。 また、大阪府版認定農業者であり、エコ農法にも積極的にとりくまれており、農地に関する知識が豊富であり、都市農業の改善・振興に大きく貢献されると考え推薦します。
3	ハヤシノウヅ 林 省三	74	男	農業	平成15年7月 関西電力株式会社退職 平成23年4月～27年3月 郡津区 副区長 平成24年4月～28年3月 JA郡津支部長 郡津水利組合長 平成27年4月～29年3月 郡津区 区長 平成29年4月～30年3月 郡津区 副区長 令和5年4月～現在 交野市大宇郡津財産区議員 令和6年1月～現在 明通寺 檀家総代長	水稻 野菜(トマト、大根、玉ねぎなど)	55	200	無	これまでの経歴や農業経験などから、地域の信任を得ており、今までの経験を活かして積極的に活動したい。 農家の高齢化や後継者不足等の問題に対し、これまでの経験や農家からの情報を活かして担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消を目指したい。 精力的に農産物の栽培に取り組んでおり、販売面でも意欲をもって活動しており、地域の方へのアドバイス等を行い、地域農業の振興に貢献したい。	北河内農業協同組合郡津支部長	今堀 半蔵	地区の農業の推進 組合員相互の親睦及び都市農業の発展	68	郡津地区に在住し農業を営む者	無	・郡津支部長・水利組合長を経験し、地域農業者から厚い信頼を得ている。 ・郡津区長を経験して、現在財産区議員、明通寺檀家総代長として活動されており、地域住民からも信頼されている。

農業委員募集状況(中間公表)

令和7年2月18日時点

団体による推薦

受付	被推薦者(推薦を受ける者)										推薦者						
	氏名	年齢(歳)	性別	職業	経歴	農業経営の状況			認定農業者等認定の有無	抱負	組織の名称	代表者氏名	法人・団体の目的	構成員の数(人)	構成委員の資格	農地利用推進委員への推薦・応募の有無	推薦理由
						主な作物	経営面積(a)	農業従事日数(日/年)									
4	トモダ マサナオ 友田 正直	73	男	農業	平成23年4月 住友商事マシネックス(株) 退社 平成25年4月～平成28年3月 JA北河内東部支部支部長 平成25年9月 交野市農業委員会委員 令和元年9月～現在 交野市農業委員会会長 平成27年8月～令和3年8月 JA北河内総代 平成28年3月～現在 大阪版認定農業者取得 令和2年～現在 大阪府農業会議常設審議会委員 令和5年～現在 北河内地区農業委員会連合会会長 令和5年～現在 大阪府農業会議 理事	水稻 野菜	24	200	有	将来の地域農業の在り方、多面的機能利用のための農地保全、後継者の育成等地域農業の振興に貢献したい。 また、農作業受託協議会に入会し後継者不足の農家の支援及び耕作放棄地の未然防止解消に積極的に活動している。 自らも大阪版認定農業者を取得し農業に取り組んでいる。	北河内農業協同組合東部支部長	池埜 修	地区の農業の推進 組合員相互の親睦及び都市農業の発展	200	星田地区に在住し農業を営む者	無	現農業委員会会長として、また、大阪版認定農業者として、農地に関する知識が豊富で地域農業者の信頼を得て活動されており、耕作放棄地の発生防止・解消等、農業委員会業務に精通されている。
5	ヤマゾエ アキラ 山添 晃	70	男	農業	昭和59年4月1日～平成14年3月31日 交野市消防団寺分団 入団 (平成8年4月1日～平成10年3月31日分団長) 平成14年8月 柄木田製粉株式会社 退職 平成22年4月1日～平成23年3月31日 JA北河内寺支部長 平成26年4月1日～平成27年3月31日 JA北河内寺支部長 平成31年4月～現在 寺財産区議長 平成6年4月1日～現在 寺水利組合長	水稻 野菜 果樹	34	200	無	兼業農業30年、JA北河内寺支部長、寺水利組合長を経験し、寺地区の農地状況を把握。農業委員の業務に貢献したい。 農業従事者の高齢化や後継者不足、近年ではインシジョン被害により遊休農地が増加。令和6年に遊休農地を農業法人に紹介し契約された。農業委員となり、さらに遊休防止に貢献したい。 水稻の高温対策として対応品種があるが、普及していない。品質・収量ともに良好なので勧めたい。	北河内農業協同組合寺支部長	石田 豊	組合員相互の親睦及び都市農業の発展 寺地区の農業の推進	70	寺地区に在住し農業を営む者	無	農業や農家、地域の情報に精通されており、これまでの農業経験等から、地域農業者に信任を得ている。
6	フジバヤシロウジ 藤林 大	79	男	農業	平成18年2月 三洋電機株式会社 定年退職 平成24年5月～平成31年4月 焼垣内法水利組合長 令和5年5月～令和6年4月 焼垣内法水利組合長 令和元年9月～現在 交野市農業委員	水稻	15	150	無	営農者の高齢化や後継者不足の問題に対し、これまでの経験や農業情報を活かして担い手への農業集積や耕作放棄地の未然防止・解消を目指していきたい。 また、水利組合等の団体との情報交換も行っていきたい。	北河内農業協同組合 市札支部長	谷崎 宜三	地区の農業の推進 組合員相互の親睦及び都市農業の発展	100	交野地区に在住し農業を営む者	無	現農業委員として、地域の農業者の信頼を得て活動されている。

農業委員募集状況(中間公表)

令和7年2月18日時点

個人による推薦

受付	被推薦者(推薦を受ける者)						推薦者									
	氏名	年齢(歳)	性別	職業	経歴	農業経営の状況			抱負	氏名	年齢(歳)	性別	職業	農地利用推進委員への推薦・応募の有無	推薦理由	
						主な作物	経営面積(a)	農業従事日数(日/年)								認定農業者等認定の有無
1	トミタ 富田 ヨシカズ 芳一	74	男	農業	平成24年3月31日 交野市役所 退職 平成27年6月20日～令和3年6月26日 北河内農業協同組合 理事 平成27年7月2日～現在 交野市農業委員 平成28年7月1日～現在 北の口水利組合 組合長 平成29年4月3日～令和元年5月31日 大阪府農業共済組合 理事 令和元年6月1日～現在 大阪府農業共済組合北河内地区農業共済連絡協議会委員	水稲 野菜 (ナス、キャベツ、サツマイモ等)	38	180	有	農業者の高齢化・後継者不足により地域の担い手不足、農地の減少、荒廃が進んでいる。後継者不足から廃業を検討しているという声も聞く。このような状況に対応するために、担い手への農地の貸借や市民農園開設を推進し農地保全に努めたい。また、地域住民が農に触れる機会や、農を通じた暮らしを、身近で気楽に楽しむことができるように支援し、農業理解にも取り組みたい。	矢寺 成次 奥野 幸一 天津 晃	74 71 71	男 男 男	農業 農業 農業	無	北河内農業協同組合理事・大阪府農業共済組合理事の経験を通して農業関係の事情に詳しい。また、私部地域の長砂、北ノ口の両水利組合の役員として、地域の農業者の信任が厚い。現農業委員として、生産緑地制度や農地の貸借、相続税贈与税の納税猶予制度等の農業関連諸制度に関する見識も豊かで、遊休農地の発生防止・解消等、農業委員会の業務に精通している。大阪版認定地域貢献型農業者として農業経営や営農環境の改善に取り組んでいる。上記理由により農地の保全、農業の改善・振興に貢献できると考えて推薦します。
2	ヤマモト 山本 シユウコ 修子	71	女	農業	平成25年3月 大阪府退職 平成25年4月～ 北河内感染症の診査に関する協議会委員 平成25年4月～ 農業従事 令和3年4月～ JA北河内女性会入会 令和4年9月16日～現在 交野市農業委員会委員	水稲 野菜 果物	20	150	無	高齢化やそれに伴う後継者不足等の問題に対して、切実な危惧を感じており、これまでの経験や農業従事者の情報を活かして、耕作放棄地の未然防止・解消を目指したい。現在までの職歴や農業経験などを活かして積極的に活動し、地域農業の振興に貢献したい。	河辻 和文 平田 泰史 角野 哲也	70 70 65	男 男 男	農業 農業 農業	無	JA北河内女性会に入会されており、地域の農業者の信頼を得て活動されている。農地に関する知識が豊富であり、耕作放棄地の発生防止等を目指されている。

農業委員募集状況(中間公表)

令和7年2月18日時点

個人による推薦

受付	被推薦者(推薦を受ける者)						推薦者										
	氏名	年齢(歳)	性別	職業	経歴	農業経営の状況			抱負	氏名	年齢(歳)	性別	職業	農地利用推進委員への推薦・応募の有無	推薦理由		
						主な作物	経営面積(a)	農業従事日数(日/年)								認定農業者等認定の有無	
3	イマホリ 今堀	ハンゾウ 半蔵	74	男	農業	平成17年9月 株式会社二子口退社 平成21年3月 株式会社あけぼの商会退社 平成28年4月～現在 北河内農業協同組合郡津支部長 平成28年4月～現在 郡津水利組合長 平成23年4月～現在 郡津神社地区総代 平成24年4月～令和2年3月 無量光寺地区総代 令和2年4月～現在 無量光寺責任役員 平成23年4月～令和2年3月 青少年指導員 令和元年～現在 農業委員 平成24年8月～現在 北河内農業協同組合総代 令和5年4月～現在 交野市大字郡津財産区議員	水稻 野菜 果樹 (梅・柿)	37	200	無	高齢化や後継者不足等の問題に対し、これまでの経験、農家情報を活かして担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止、解消を目指したい。 郡津支部長、水利組合長として活動しており、地域の信任を得ており、これまでの経験を活かして活動したい。	大塚 裕康 大西 昭義 辻中 浩	89 84 57	男 男 男	農業 農業 農業	無	地域の農業や農家情報に精通されており、これまでの経歴や農業経験等から、地域農業者から厚い信任を得ている。 現農業委員として、地域の農業者の信頼を得て活動されている。農地に関する知識が豊富であり、耕作放棄地の発生防止・解消等、農業委員会業務に精通している。

農業委員募集状況(中間公表)

令和7年2月18日時点

応募

受付	氏名	年齢 (歳)	性別	職業	経歴	農業経営の状況 (営農類型)	農業経営 の状況 (耕作面積)	認定農業 者等として認定の 有無	農地利用 推進委員 への推薦・ 応募の有 無	応募理由
1	ウシジマ ヤエ 牛島 弥江	65	女	地方公務員 (退職予定)	平成6年4月～令和2年3月末 交野市役所勤務 令和2年4月～現在 交野市役所再任用職員勤務 令和7年3月末 退職予定	—	—	無	無	人口の減少に伴い農家の高齢化及び後継者不足等の問題は切実であり、地域社会の維持が困難となり、集落機能の低下によって農業生産のための共同活動が停滞し、食料の安定供給に支障が生まれる懸念が指摘されている昨今、農業委員会の主たる使命である、担い手へのアプローチや、適切に使われていない農地の把握や是正、未然防止に取り組みたいと思い、農業に携わっていない中立としての立場で農業を活かし担い手を支援し、農地の貸し手借り手の情報を受け、双方をつなぎ、農地貸借促進により農地利用最適化を進めるため農地保全を図りたいと思い応募します。